



詳しくはこちら

賛否が分かれた議案・請願

全議員が賛成した議案

予算 令和6年度一般会計補正予算(第9号) など予算案件11件

条例 子育て支援のための医療費の助成に関する条例の一部改正 など条例案件19件

その他 こども計画の策定 事件決議1件、教育委員会教育長の任命同意 など人事案件2件、市議会委員会条例の一部改正 など議員提出議案3件

議会内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。



議案第6号 令和6年度市民病院事業会計補正予算(第2号) 議案第17号 総合文化センター条例の一部を改正する条例の制定について

内容 第6号は令和6年度市民病院事業会計予算を補正するもの、第17号は受益者負担の基本的な考えに基づく使用料等の見直しに当たり条例の一部改正するもの

可決
賛成18名
反対3名

反対討論

議案第6号について、働き方改革のための事務員配置は評価するが、病院の再編統合に反対であり、再編統合を進める補正予算は認められないため、反対。

議案第17号について、受益者負担の基本的な考えに減価償却相当額を含めており問題がある。また、公共施設の使用料はなるべく安くすべきで、利用者の意見を聞かず、一方的に1.5倍もの大幅な値上げを行うことは問題と考える。さらに、施設の設置目的の達成や役割の発揮にも支障を来すため、反対。

(日本共産党三田市議団 長尾明憲)

賛成討論

議案第6号について、新病院整備候補地基礎調査などの委託業務において既決予算に変更が生じた事業費を計上しているもので、市民の命を将来にわたって守り抜くための再編統合を進める上で必要不可欠であるため、賛成。

議案第17号について、受益者負担の適正化に向けた取組で、利用者を利用しない者との負担の公平性の観点からも必要であり、激変緩和措置によって市民生活や利用減退に対する配慮もなされているため、賛成。

(創志会 小杉崇浩)

賛否が分かれた議案・請願 (福田秀章議員は、議長のため表決に加わりません)

賛成：○ 反対：×

議員名	創志会		さんだの未来		市民とともに		公明党		日本共産党三田市議団		日本維新の会三田		結果										
	幸田安司	今北義明	小杉崇浩	坪之内幸司	假屋浩司	佐貴尚子	中田哲	関口正人	小山裕久	肥後淳三	橋本維文	山崎文		大西憲司	大西雅子	福田佳則	村手秀樹	長尾明憲	水元サユミ	木村雅人	福本愛	長谷川良果	
予算	令和6年度市民病院事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	令和7年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	令和7年度国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	令和7年度市民病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
条例	総合文化センター条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	多世代交流館条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	総合福祉保健センター条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	高平ふるさと交流センター条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	市民センター条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	ふれあい創造の里条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	まちづくり協働センター条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	有馬富士共生センター条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	心道会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	ガラス工芸館条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	有馬富士自然学習センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
決議案	議案第7号令和7年度一般会計予算に関する附帯決議の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
	議案第13号令和7年度市民病院事業会計予算に関する附帯決議の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成18人 反対3人 可決
請願	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成19人 反対2人 可決
	市民病院の病床稼働率の実態調査を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	賛成3人 反対18人 不採択
	市民病院の脳神経外科の実態調査を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	賛成3人 反対18人 不採択
	市民病院の内科及び診療科間の連携の実態調査を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	賛成3人 反対18人 不採択
	市民病院の分娩機能の実態調査を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	賛成3人 反対18人 不採択
	市民病院職員の人員費比率10%削減中止を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	賛成3人 反対18人 不採択
	市民病院統合再編基本計画説明会に済生会の出席を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	賛成3人 反対18人 不採択
	市民病院職員全員の分限免職中止を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	賛成3人 反対18人 不採択
市民病院の入院・外来単価の引き上げにならないように求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	賛成3人 反対18人 不採択	

議案第7号 令和7年度一般会計予算 議案第8号 令和7年度国民健康保険事業特別会計予算 議案第13号 令和7年度市民病院事業会計予算



内容 令和7年度の各会計予算を計上するもの

可決
賛成18名
反対3名

反対討論

議案第7号について、ふるさと納税の歳入額5億円は、令和6年度の見込み3億円との乖離が大きく、実績を基に予算立てをすべき。解放学級事業は、同和問題だけ特別に地域を限定し、市税を使って行うことは問題である。こども誰でも通園制度プレ事業は、乳幼児等通園支援事業が前提であり、本格実施時には面談や保育士資格で問題が生じる恐れや、子どもの安全確保・保育士負担等の問題がある。また、市民に是非を問うていない病院統合は中止すべきで、将来にわたり莫大な整備費のかかる市民病院の再編統合を進める予算が含まれているため、反対。

議案第8号について、国保税の引き上げは、物価高騰による厳しい市民生活にさらなる追い打ちをかけることとなり、本来ならば国が大幅な財政支援を行い、県標準保険税率の引き下げこそ求めるべきであるため、反対。

議案第13号について、市民病院の再編統合及び指定管理者制度の導入に反対であり、それらの関連予算が含まれているため、反対。

(日本共産党三田市議団 水元サユミ)

賛成討論

議案第7号について、解放学級事業は、多様性を認め合い支え合う共生のまちづくりを進める上で、あらゆる差別の解消に向けた学習活動として継続した取組が必要。こども誰でも通園制度プレ事業は、試行実施による課題の的確な把握や整理など、安全・安心な本格導入に必要。「こどもを核としたまちづくり」を本格化する予算と位置付け、6つの無料化も予算化されており、特に持続可能な事業となるための安定財源の確保が求められるなど、今後の財政運営に十分な留意が必要であるが、一定理解のできる内容であるため、賛成。

議案第7号及び議案第13号の新統合病院に関する予算について、救急医療を中心とする急性期医療を将来にわたって堅持し、充実させるための取組を進める上で必要不可欠であるため、賛成。

議案第8号について、令和7年度の税率改定に当たり、基金を約9,134万円取り崩すことで税率の上昇幅を抑制し、被保険者の負担にも十分配慮されたもので、高齢化により増大傾向にある医療費を適切に見積もっているため、賛成。

(市民とともに 橋本維文)